

多	15.8.11
!	408

最初に吾等を労働者に集める光心ヲ示ラツルた會社が免に自相談し
見ますと折小へ出たことは何を物語るか？ 諸君の白熱的奮闘によつて諸君の
後継者頼連名書かういふ高く獲るれ與論はかうくと起り従業員代表が
決に出ると云ふその勢ひに恐れられたのだ!!
諸君よ！ 團結の威力は既に敵をへたへつマせた！
吾々は更に一層の決心と努力とを以て今後従業員の與論を喚起し心算の交
渉を有利に展開せしめねばならぬ。
以の最初の一致に於て敗けるも勝利も強名の權一つだ!!
團結の威力と工場内の大衆行動によつて是れトの氣力た會社を一筋にへつマせろ!!
會社と我々の大共にアマク見られろ!!!

一九二六年八月二

関東金業労働組合

石川島造船會

勞務 一七二三號

大正十五年八月六日

警視總監 大田政弘

内務大臣 濱口雄幸殿
 社會局長官 長岡隆一郎殿
 京都、大阪、神奈川、兵庫、愛知
 福岡 各府縣長官殿

石川島造船所職工解雇問題ニ關スル件

(第一三三報)

一職工側懇談會開催